

# 第二次富士川町教育大綱

(令和4年度～令和8年度)

## ～ 新しい時代の到来 ～

未来を創る、子どもたちの育成にあたって

今日の教育を取り巻く社会環境は、人生100年時代の到来、超スマート社会(Society5.0)の実現に向けた技術革新、環境問題など増大する地球規模の課題への対応(SDGs)、さらに、令和2年1月に国内で最初の感染者が発生した新型コロナウイルス感染症への対応などを背景に、大きな転換期を迎えています。

このような社会の変化を乗り越え、子どもたちが夢に向かって未来を創造し豊かな人生を歩んでいくために必要な力を身に付けることが、これからの教育における最も重要な課題であります。

本町では、第一次富士川町教育大綱・教育振興計画に基づき、町と教育委員会が連携を図りながら、教育の振興に取り組んでまいりました。

これまでの取組を継承し、さらなる発展へとつなげるとともに、新しい時代の到来を見据えた次世代の教育を目指し、重点的に進めるべき教育施策の基本的な方針を本大綱に掲げます。

平成23年度～令和3年度

第一次富士川町教育振興計画

平成27年度～令和3年度

第一次富士川町教育大綱

これまでの基本理念を引き継ぎ、新しい時代を見据えた教育へ

## ～新しい時代の到来～

- ・人生100年時代の到来
- ・超スマート社会(Society5.0)の到来
- ・増大する地球規模の課題
- ・グローバル化の加速 など…

令和4年度～令和8年度

第二次富士川町教育大綱・教育振興計画

未来を創るための力を身に付ける、子どもたちの育成を教育の中心に…

基本理念「今を未来を力強く生きる『ふるさと富士川』人づくり」

## ～ これからの富士川町教育における 3つの柱 ～

### 1 豊かな感性・創造性を培い、社会を生き抜く力を育成する

- 「知育・徳育・体育」を中心に、バランスのとれた「生きる力」の育成
- 生命を尊び、家庭や子育てに夢を持つことができる豊かな心の育成
- 家庭・地域・学校の連携により、社会全体で子どもを育む環境づくりの推進
- 多様な人との関わりの中で、社会を生き抜く力を育む学校環境の整備

### 2 夢と志を持ち、新時代の可能性に挑戦する力を育成する

- 超スマート社会(Society5.0)の到来に向けた情報教育の充実
- 国際的な視野を持ち、グローバルに活躍する人材の育成
- 地球規模の課題に対応し、社会の持続的な発展を牽引する力の育成

### 3 自らの人生を設計し、生涯にわたって活躍できる環境を整える

- 人生100年時代を見据え、生涯にわたる学習活動を支える環境の充実
- ライフステージに応じて、誰もがスポーツに親しむことができる環境の充実
- 地域の伝統芸能を身近に感じ、優れた文化芸術に触れる機会の充実

本大綱に掲げる方針の遂行にあたりましては、「第二次富士川町教育振興計画」において詳細をお示しし、教育委員会と方向性を共有しながら、一丸となって、富士川町教育の振興に取り組んでまいります。

令和4年1月

富士川町長 望月利樹